寝屋川民報
議会版
発行
日本共産党
寝屋川市会議員団
072-824-1181
（内線2399）
FAX：824-776
NO.２７８２

石本えりな
太秦元町9－2－203
090-8937-1934

太田とおる
高柳2－49－2
080-3818-9722

中林かずえ
宝町4－33
090-3944-8385

西田まさみ
石津中町30－3
090-9713-3588

前川なお
萱島東2－16－11
090-1025-7503

対馬江大利線が事業認可
地籍調査・用地買収など予算化

業事認可に伴う説明会　開催

都市計画道路対馬江大利線が２月25日、事業認可されたことに伴い、３月23日、27日と事業認可の説明会が行われました。

対馬江大利線は、幅員20ｍで、①車道は３ｍが２車線、②停車帯１・５ｍ、③自転車通行帯２ｍ、④歩道（植樹帯を含めて）３・５ｍとなっています。

現在、大利橋以西から西小学校手前までの寝屋川市施行の８５０ｍについて、沿道の地籍調査などが進められています。

この８５０ｍ区間については、密集住宅重点整備地区（大利・池地区）に指定されていることから、道路の拡張と合わせて、密集住宅整備事業（建て替え事業）が行われます。

15年度は、大利町東大利町、大利元町で地籍調査が実施されました。

16年度で境界の確定が予定されています。

長栄寺町、高柳栄町、高柳１丁目については、16年度に地籍調査などが行われる予定です。

また、今年度は、大利橋を渡ったところから約20ｍ位を優先して用地買収を進める予定です。

就学援助制度のお知らせ
4月8日まで

16度の就学援助制度の申請受付が始まっています。

●（受付期間）
4月1日～4月28日まで（土・日曜日を除く）
尚、16日（土）、17日（日）は受付します。

●（受付時間）午前9時から午後5時半まで

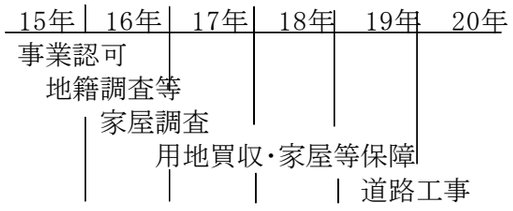
●（受付場所）市役所本館2階　第1会議室

詳しくは、寝屋川市教育委員会　教育政策総務　８２４　１１８１（内線３０１５）

なお、今年度から所得制限が引き上げられました。

例えば、２人世帯（35才・9才の場合）では、今年度は、１８４万６１５０円（昨年度は１７９万９２０円）となり、対象者枠が拡大しました。

対馬江大利線整備スケジュール



提案

性的少数者（ＬＧＢＴ）に配慮する取り組みが始まっています。「ＬＧＢＴ」とは「Ｌ」はレズビアン、「Ｇ」はゲイ、「Ｂ」はバイセクシャル（両性愛者）「Ｔ」はトランスジェンダー（性別にとらわれない性別のあり方をもつ人）です▼東京都渋谷区と世田谷区が、同性カップルに「結婚に相当する関係」を証明する公的文書の発行を始めました。宝塚市も今年６月から証明書を発行する予定です。ＬＧＢＴの人は人口の３～５％程度、小中学校の１クラスに１～２人存在していて幼少期から「自分は他の友達とはちょっと違うかもしれない」と何らかの生きづらさを抱えているとも言われています▼自分のありのままの姿を自分でも認められない、大人からも理解されないなどが要因で不登校になったり、自殺を考えるまで追いつめられたりすることもあります。ＬＧＢＴの子どもが偏見を乗り越えて「相談しても大丈夫」という相談先を明示する取り組みが始められています▼大阪淀川区役所はＬＧＢＴのこども向けポスターや、教職員用のパンフレットを発行、昨年９月にはアンケート調査を実施して、今後の支援活動に反映させています。本市では３月議会で啓発などの取り組みを進めるとの答弁があり期待します。

寝屋川市役所内日本共産党控室　〒572-8555 寝屋川市本町1番1号　寝屋川市政について、ご意見ご要望をお寄せ下さい。Ｅメール n-jcp@jcp-neyagawa.jp

立地適正化計画の策定

既存の街を住みやすく

大規模開発や郊外型大型店

規制すべき

16年度から2年間かけて「寝屋川市立地適正化計画」が策定されることになっています。

この計画を市が策定することで対象事業に対して国の財政支援があります。

立地適正化計画は、国の都市再生特措法に基づく計画で、駅などを中心とした都市機能の集約と居住の誘導による都市のコンパクト化を推進する計画だとされています。

寝屋川市は狭い面積に多くの市民が暮らす街であり、「コンパクト化の推進」というより、（1）今住んでいる既存の街を住みやすくすること。（2）市内のどこに住んでも同じサービスが受けられる街にすること、が重要です。

計画には、市内4駅（東寝屋川駅、寝屋川駅、香里園駅、萱島駅）周辺のまちづくりの検討と、公共交通路線の結束点などの検討も行われることになっています。

駅周辺を中心とした都市機能の集約であれば、第2京阪沿道の土地区画整理事業などの大規模開発や郊外型大店舗の誘致については規制すべきです。

東寝屋川駅周辺のまちづくり

地元、関係者の意見を聞いて

東寝屋川市駅周辺のまちづくりについては、（1）地域住民の強い願いである、東寝屋川駅前線と沿道の区画整理事業を中心にすえて進めること。（2）住民のくらしやすさや利便性を高め、地域の活性化をはかる方向で住民懇談会、住民アンケートの実施などで、小中一貫校の必要性やあり方を含め、地元や関係者の多様な意見を十分聞いて検討することが求められます。

寝屋川北部地下河川讃良立坑

南寝屋川防災公園が完成

30日、寝屋川北部地下河川讃良立坑と南寝屋川公園防災広場の完成披露会がありました。

寝屋川流域は、地盤が低く、降った雨が川に流れにくくなっています。

大阪府は道路の下などに設ける地下河川や雨水を一時的に貯留する流域調整池などの整備を行っています。

第2京阪道路の下の地下河川の上流部分である讃良立坑は、直径35m地下40mで、全域の開通までは20万m3の貯留施設として暫定運用しており、地域の浸水被害の軽減に役立てています。

讃良立坑の上部である防災公園には、防災ベンチ（かまど）や防災テントなどが用意されています。

議員日誌

中林かずえ

菅原神社前交差点が今年初めから3月にかけて改善されました。

改善内容は、自転車道（ブルーライン）表示、横断防止策の設置（日光ハイツ前と菅原神社前）、縁石設置（かごの家前右）、歩道前だし（原神社前）などです。

改善のきっかけになったのは一昨年12月に発生した池田中町のUさんの交差点内での交通事故でした。

その後、警察で5年間の事故の特徴の調査、や、池田中町公民館をお借りして地域懇談会を重ねてきました。

この交差点の事故のほとんどに自転車やバイクが関わっていました。

Uさん以外の方からの要望で、現場に立ったり、警察への対策の相談、堀田元府議を介して大阪府都市整備部などへの要望などに取り組んできました。

当初のテーマであった歩道橋の撤去に伴う、横断歩道の設置については、さまざまな議論がありましたが、通学路であることから難しい結果になりました。

皆さんとご一緒に取り組む中で、改めて安全マナーの大切さを学ばせてもいただきました。

４月府営住宅募集

申し込み受付期間
４月１日から４月１５日
申込書は党議員団事務所においています。